

宮城県農林水産物等輸出促進戦略の概要 (平成31年度版)

1 輸出戦略策定の背景

H21.3 「食材王国みやぎ農林水産物等輸出促進基本方針」策定

国内の少子高齢化の進展
国内消費市場減少懸念

諸外国の人口増加と
富裕層の増加
海外食市場の増大

東日本大震災による
販路喪失

H25.8 国策定
「農林水産物・食品の国別・
品目別輸出戦略」

H25.12
和食のユネスコ登録

H28.5 国策定
「農林水産物の輸出力強化
戦略」

社会情勢の変化と輸出に関わる様々な課題の発生

新たな輸出戦略策定の必要性

2 本戦略の位置付け

宮城の将来ビジョン
(H19~32年度)
宮城県震災復興計画
(H23~32年度)

国際関連
の個別計画

みやぎ国際戦略プラン
(H29~32年度)

実施計画
(事業計画)

食品輸出関連
分野の計画

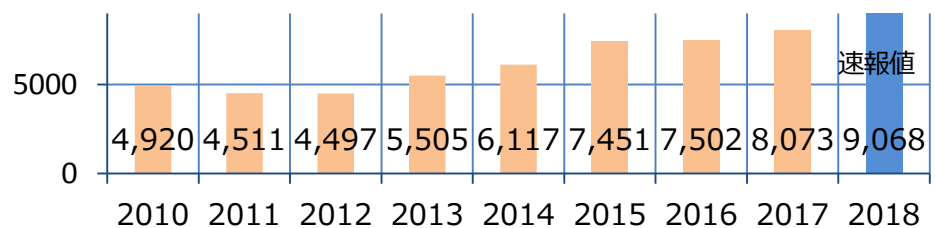
宮城の将来ビジョン・震災
復興・地方創生実施計画

事業反映

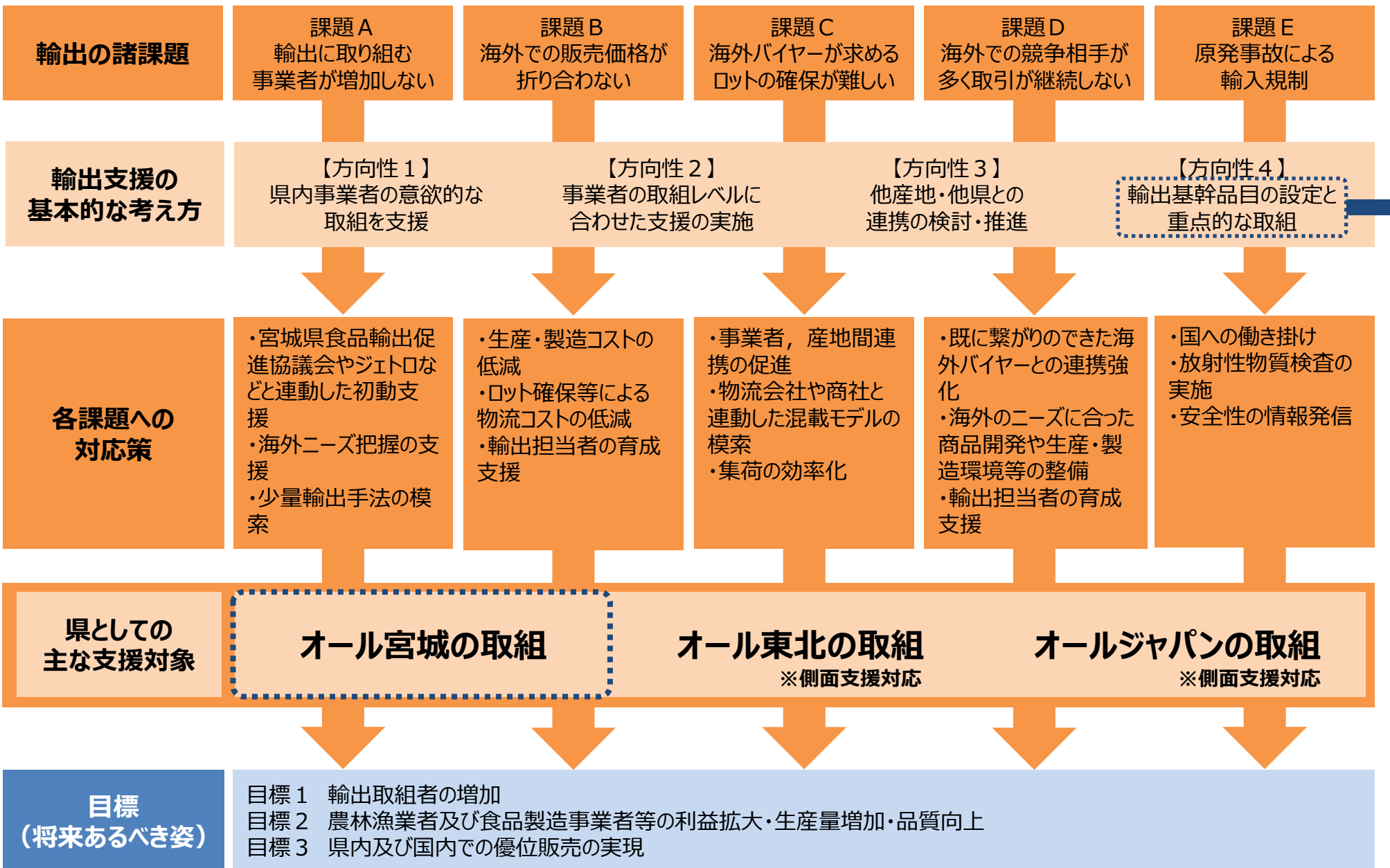
宮城県農林水産物等
輸出促進戦略
(H29~32年度)

3 国の農林水産物・食品の輸出実績

単位：億円



4 本戦略の概要



5 輸出基幹品目と重点対象国・地域

基幹品目	対象国・地域
県農林水産物等のうち、国内で競争力（生産量、シェア、知名度、ブランド力等）がある品目を設定	購買力（GDP）、経済成長見込、地理的な距離、輸入規制状況、本県との繋がり、県内事業者等の動向及び国の「農林水産物の輸出力強化戦略」の国別分析を参考に設定
①水産物	①香港・マカオ
②米	②台湾
③牛肉	③シンガポール
④いちご	④タイ
	⑤マレーシア
	⑥ベトナム

品目	対象国・地域
水産物	香港・マカオ,台湾,シンガポール,タイ,マレーシア,ベトナム
米	香港・マカオ,台湾,シンガポール,マレーシア
牛肉	タイ,ベトナム,マカオ
いちご	香港・マカオ,台湾,シンガポール,タイ,マレーシア

※いずれも加工品含む
※「全国シェア」の高い順に記載

※「日本食材・ブランドの浸透度」の高い順に記載